

令和3年8月27日（金）
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所
笠間市役所

記者発表資料

（仮称）笠間PAスマートインターチェンジ 連結許可書の伝達式を開催します

国土交通大臣より北関東自動車道と市道笠間PA スマートIC線との連結が許可されました。

このたび、常陸河川国道事務所長から笠間市長へ「（仮称）笠間PAスマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を下記のとおり行いますので、お知らせいたします。

〈連結許可書の伝達式〉

日時：令和3年9月3日（金）10:00から

場所：笠間市役所 市長応接室

出席者：笠間市長、常陸河川国道事務所長

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、開催します。

〈報道関係者の皆様へ〉

「連結許可書の伝達式」への取材を希望される方、およびスマートインターチェンジに関することにつきましては、以下の問合せ先までご連絡をお願いします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクの着用、会場入口での手の消毒等の感染対策にご協力願います。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ

お問合せ先

【連結許可書の伝達式に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

副所長：高橋 哲（たかはし さとし） 計画課建設専門官：氣田 優治（けた ゆうじ）

電話：029-240-4061（代表）

【（仮称）笠間PAスマートインターチェンジに関すること】

笠間市役所 都市建設部 建設課

課長：赤上 信（あかがみ まこと）

住所：茨城県笠間市中央三丁目2番1号 電話：0296-77-1101（代表）

スマートインターチェンジ新規事業化等箇所整備効果

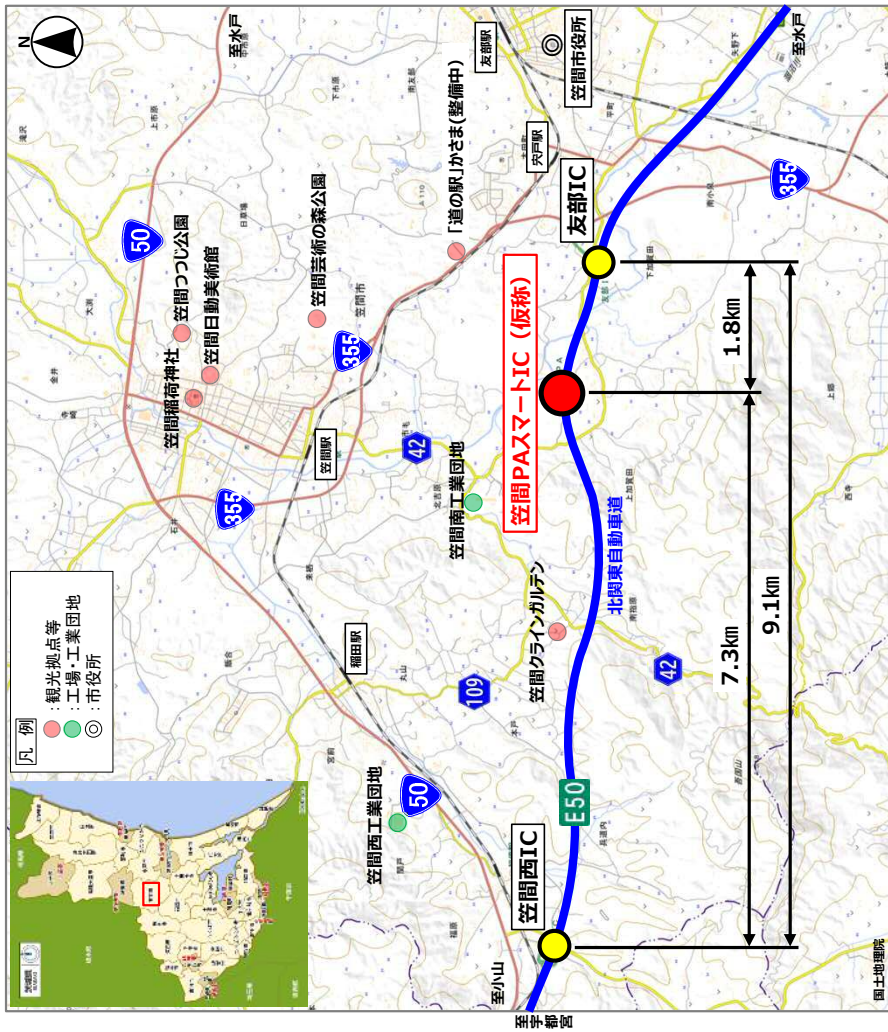
資料1

■北関東自動車道 笠間PAスマートIC(仮称)

<概要>

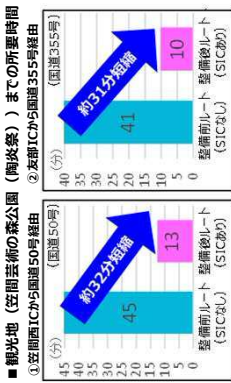
- 路線名 : 北関東自動車道 (笠間西IC ~ 友部IC 間)
- 設置場所 : 茨城県笠間市
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



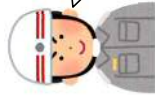
整備効果 観光地へのアクセス向上と周辺渋滞の緩和

- スマートICの整備により、北関東自動車道から笠間市内の観光地等へ向かう、国道50号や国道355号等の混雑区間を避けた新たなルートが確保され、観光地等へのアクセスが向上する。



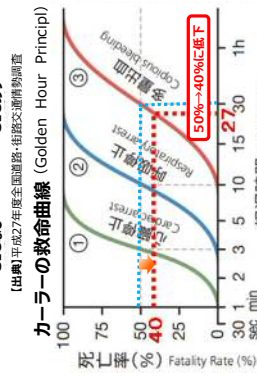
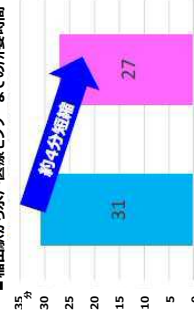
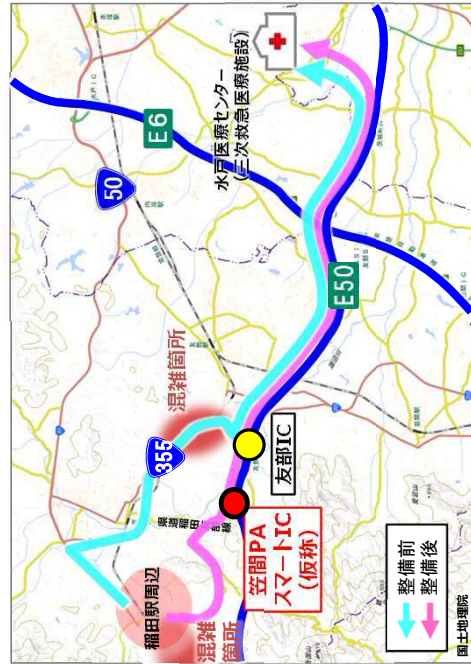
整備効果 高度医療施設へのアクセス向上

- 笠間市街地の稲田駅周辺から三次救急医療施設である「水戸医療センター」まで混雑箇所を回避したアクセスが可能となり、定時性の確保や救命率の向上に貢献する。



笠間市周辺では、現状は友部ICを利用してはいますが、笠間PAにスマートICが整備されれば、混雑箇所を回避するために稲田友部線からSICを利用します。

資料：笠間市消防本部にアリテック



(参考) スマートインターチェンジの検討・整備について

- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。

